

わがまちマップ

まち歩きで気になった場所をチェックして、自分だけの大町マップを完成させましょう！



1

塩の道ちょうじや

古くから塩問屋や醸造業を営み塩の流通を担った丁子屋（ちょうじや）。その母屋はどんな歴史を秘めているのでしょうか。

2

市野屋酒造

うだつ（防火壁）やなまこ壁、坪庭をそなえた京風町屋造りの建物。奥の酒蔵では今でも日本酒造りが行われています。

3

あんぐうしゃ 庵寓舎～麻倉

豪商であった伊藤家の母屋と麻倉。母屋であった庵寓舎は改装中。麻倉はアーティストのギャラリーや活動拠点として活用されています。

4

わちがい

代々、大庄屋を務めた栗林家の居宅。現在は古民家レストランですが、江戸時代の町屋のたたずまいを今に伝えます。

今日はこちらなまち歩き
大町市内に残された、「町屋（まちや）」造りの建造物…。塩の道「千國街道」の宿駅として栄えた大町の建物を巡ります。

vol.1 11/15 (金)

10:00 ▶ 12:00

この人が案内人



みつこ 渡邊充子さん

(株)創舎わちがい 代表取締役

工芸作家として若一王子神社祭礼流籠馬衣装の製作などを手掛け、その後はまちなかの賑わい再生の為、昔からの建物や食べ物を磨いて・手を加えて・伝える活動を行う自称まちのお掃除おばさん。

町屋と塩の道を巡って

秋 2019 vol.1-2

vol.1 11月15日 (金)

vol.2 11月16日 (土)

上 大町わがまち
信濃大町まち守舎
Area Management Organization in Shinano-Omachi
案内人

1

きくりゅう 喜久籠

創業から100年を超える和菓子屋。自慢の喜久籠中や人気の生どらなど季節感あふれる和菓子がそろっています。

2

いーずら大町特産館

三蔵の地酒や大町生まれの地場商品を販売。店先には大町の自慢の水道水、東山「居谷里」の湧水「女清水」が飲めます。

3

りゅうだや 立田屋

大町市のお菓子の発祥の店。創業は明治3年という老舗洋菓子屋さん。素材にこだわった生菓子のほか焼き菓子も！

4

北アルプスブルワリー

今年オープンしたばかりのお洒落なブルワリー。北アルプスの湧水で仕込むクラフトビールを楽しめます。

今日はこちらなまち歩き
大町の町なかには、古くは明治時代創業のお店など現在まで、お菓子屋さんが多いのです。蛇口をひねれば湧水という美味しい水を使ったお菓子屋さん巡りや地ビールなど店主の話聞きながら、味見する美味しいまち歩き！

vol.2 11/16 (土)

11:00 ▶ 13:00

この人が案内人



小松令子さん

会社員・信濃大町まち守舎役員

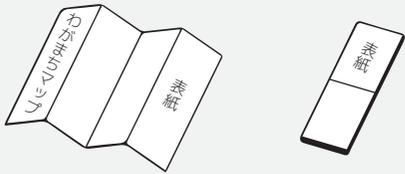
旅行雑誌と旅&宿ネットの会社に勤め退職後、大町市観光協会に勤務し今年退任。小さな頃から信濃大町駅周辺を遊び場にしてきた思い出を紐とぎながら、大町の良さをPRしたいと日々奔走中。

甘味とまち歩き、時々お酒
※車でお越しの方・未成年の方は飲酒はご遠慮いただき、お菓子やお土産をお楽しみください
※地ビール3種飲み比べ500円は実費となります



※本紙の使い方

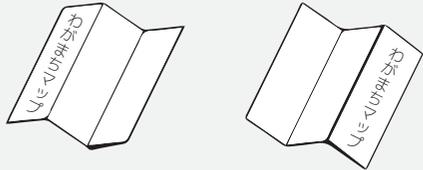
- ①山折り・谷折りをして四等分に折ります
- ②半分に折ります



- ③ポケットサイズになります
- ④②の状態を裏返すとマップが見られます



- ⑤開くとマップを見ながら1,2回目を見られます
- ⑥裏返すとマップを見ながら3,4回目を見られます



- 定員 各回 10名 (要申込)
- 申込締切 各開催日の2日前
- 参加費 1000円/人 (学生は500円) + 飲食代は実費
- 集合場所 .BASE OMACHI (旧ミヤハラ電器店) (大町市大町八日町 2576-1)
- 集合時間 開始時刻の10分前
- ※少雨決行、荒天中止
- ※まち歩き中の体調管理や事故やトラブルに関しては自己責任でお願いします。

企画
信濃大町まち守舎
facebook 更新中! ▶▶▶



申込・問合せ
大町市役所まちづくり交流課定住促進係
担当：西澤・倉科
電話：0261-21-1210 (FAX：23-4304)
メール：machimorisha@gmail.com

1

屋敷川

今の建築基準では考えられない、水路をまたいで建つ家があちこちに見られます。

2

逆走する水路

並走する水路なのに水が反対向きに流れており、複雑な水路網の一端を見ることができます。

3

水の交差点

ここでは水路が立体交差しており、違う水系の水を使い分けていたことがわかります。

4

水くまりの神

まちの上流に、水分神として祀られた若一王子神社。その後北大町駅まで歩いて大系線に乗ります。

今日はこんなまち歩き
BASE OMACHI から若一王子神社まで、街なかに張り巡らされた水路を辿りながら、まちの裏通りをご案内。鎌倉時代に遡る仁科氏の都市計画を探ります。帰りは大系線に乗って、信濃大町駅で解散となります。

vol.3 12/13 (金)

10:00 ▶ 13:00

この人が案内人



ゆきか

鈴木幸佳さん

NPO法人ぐるったネットワーク大町事務局長
ホテル・食・花・ダム・水・祭り…など、大町北安曇野の地域資源を紹介する手書きマップを作り続けて7年半。詳しくなったまちのトリビア。大町の歴史、知れば知るほどおもしろい!

まちの成り立ちと
水の関わりを探る

1

たいざんかん 對山館前

北アルプスの近代登山はここから始まった? 岳都大町に花開いた登山文化の原点を感じる。

2

とある場所

お楽しみに!

3

信濃大町駅

登山口への交通の要所。立山黒部アルペンルートなどへの起点として重要な役目を果たす。

今日はこんなまち歩き
「えっ! 街中のこんなところからあの山が...」とか「街中にこんな山が...」を探して歩きましょう。かつて大町が登山ブームとダム工事で賑わった要所を巡り、これからの「おおまち」を考えたい。

vol.4 12/14 (土)

10:00 ▶ 12:00

この人が案内人



梅田敏男さん

自営業・定住促進アドバイザー

京都から移住して37年。設計業の傍ら、アウトドアガイド (カンジキハイイク・青木湖カヌー・星空ガイド) も行う。古道歩き、ホテル観察、廃線廃村廃墟巡りなど多趣味すぎる建築事務所経営者。

まちなかで感じる山とダム

秋 2019
vol.3-4

vol.3
12月13日 (金)vol.4
12月14日 (土)

上
信濃大町
まち守舎
Area Management
Organization in
Shinano-Omachi

大町わがまち
案内人

